

貸借対照表

平成26年3月31日現在

クラレトラベル・サービス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	392,878,036	I. 流動負債	107,756,386
現金及び預金	13,536,106	買掛金	54,535,050
売掛金	54,621,253	リース債務	1,220,940
貯蔵品	82,590	未払金	10,775,644
繰延税金資産	6,796,000	未払費用	5,924,000
未収入金	9,910,641	未払法人税等	16,898,400
預け金	307,933,446	未払消費税等	2,377,000
貸倒引当金	△ 2,000	預り金	3,025,352
		賞与引当金	13,000,000
II. 固定資産	87,107,144	II. 固定負債	11,645,010
1. 有形固定資産	3,083,102	リース債務	1,898,610
工具器具備品	112,102	退職給付引当金	9,746,400
リース資産	2,971,000		
2. 無形固定資産	138,306	負債の部合計	
電話加入権	138,306		119,401,396
3. 投資その他の資産	83,885,736	【純資産の部】	
長期前払費用	477,982	I. 株主資本	360,583,784
差入保証金	7,500,000	1. 資本金	20,000,000
繰延税金資産	3,518,000	2. 利益剰余金	340,583,784
その他投資	72,389,754	(1) 利益準備金	5,000,000
		(2) その他利益剰余金	335,583,784
		繰越利益剰余金	335,583,784
		(うち当期純利益)	(19,307,890)
		純資産の部合計	
			360,583,784
資産の部合計	479,985,180	負債及び純資産の部合計	479,985,180

個別注記表

クラレトラベル・サービス株式会社

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. たな卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 …………… 個別原価法

2. 固定資産の減価償却の方法
法人税法に規定する方法と同一の基準によっている。
 - (1)有形固定資産(リース資産を除く)
工具器具備品 …………… 定率法

 - (2)リース資産
所有権移転外ファイナンスリース取引に係る資産 …… リース期間を耐用年数とする定額法

3. 引当金の計上基準
 - (1)貸倒引当金
債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等については個別回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。
 - (2)賞与引当金
従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、賞与支給見込額のうち、当期負担分を計上している。
 - (3)退職給付引当金
従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき計上している。

4. 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

以上